

# 八潮市 内水(浸水)ハザードマップ

**雨の降り方の程度** 降っている雨を観察することで、だいたいの雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難できるよう、雨の降り方と雨量の関係を知っておきましょう。雨が降り始めたら、どの程度の雨なのかを観察してみるのもよいでしょう。

**やや強い雨**



1時間に10～20mm  
地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。

**強い雨**



1時間に20～30mm  
傘をさしていても濡れてしまうほどの土砂降りの雨。側溝などから水があふれる心配があります。

**激しい雨**



1時間に30～50mm  
バケツをひっくり返したような激しい雨。道路規制も行われ、避難の準備が必要です。

**非常に激しい雨**



1時間に50～80mm  
滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。河川があふれる可能性がある激しい雨です。

**猛烈な雨**



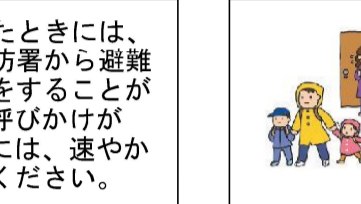
1時間に80mm以上  
滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。車や家屋等が水に浸かる可能性が十分強く、厳重な警戒が必要です。

**避難時の心得** 冷静に判断しながら、安全な避難を心がけて下さい。

**避難の呼びかけに注意を**



**動きやすい服装、2人以上での避難**



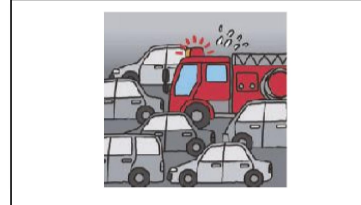
**大人が歩ける深さは約50cm**



**水面下は危険です**



**車での避難は控えて**



## 平成25年台風26号道路冠水箇所図

**内水ハザードマップとは**  
水路やポンプ場などの排水施設の能力を上回る大量の降雨が生じた場合に、河川等に雨水を排水できないことにより発生する浸水を対象としています。過去に浸水が発生した区域の情報、避難場所などの情報を記載したもので、浸水被害に対して円滑な避難行動や防災意識の向上を目的としています。

**内水ハザードマップの作成方法**

近年の浸水被害(平成25年の台風26号)において、職員のパトロール、町会・自治会ごとの被害調査を基に作成したものであり、実際の浸水箇所全ての実績を反映したものではありません。その為、浸水した表記がない箇所も浸水は起きる可能性があります。

平成25年 台風26号の雨の実績

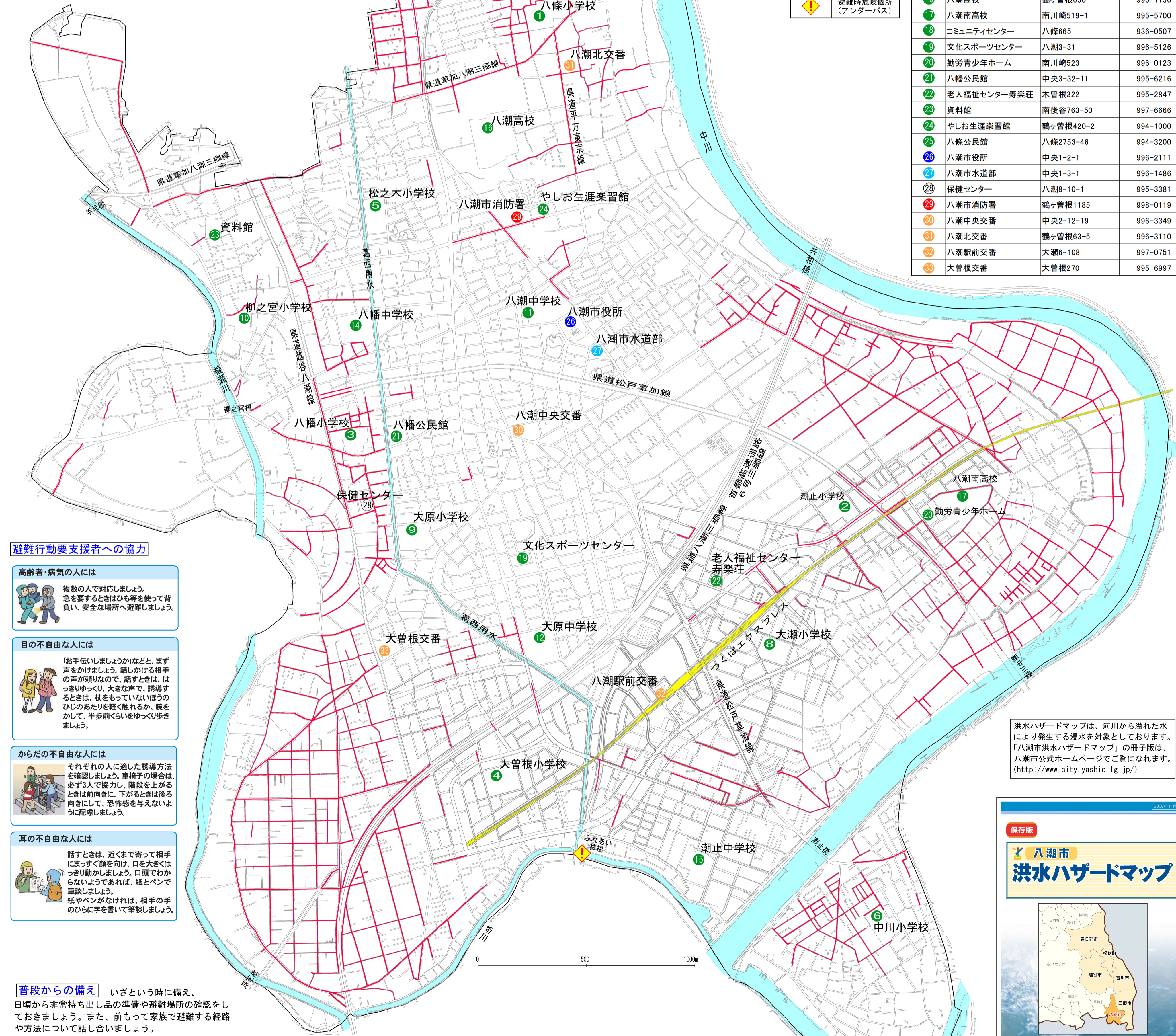
月 日	総雨量	時間最大雨量
10月15・16日	191.5mm	31.5mm

**凡例**

- 避難所
- 市役所
- 水道部
- 消防
- 警察
- 保健センター
- ◇ 避難時危険箇所(アンダーパス)

**避難所等一覧**

No.	施設名	所在地	電話番号
1	八幡小学校	鶴ヶ根1	996-8400
2	潮止小学校	南川崎822	996-9955
3	八幡小学校	中央4-21-16	996-4042
4	大曾根小学校	坂527	996-6372
5	松之木小学校	緑町3-9-1	996-1377
6	中川小学校	大瀬1516	996-1375
7	八幡北小学校	八幡1150	931-3261
8	大瀬小学校	大瀬3-9-1	995-9321
9	大原小学校	八潮7-42-1	997-1028
10	柳之宮小学校	柳之宮140	995-6091
11	八潮中学校	中央1-1-2	996-4219
12	大原中学校	八潮5-9-1	996-1378
13	八幡中学校	八幡555	936-2121
14	八幡中学校	緑町4-19-1	997-1027
15	潮止中学校	古新田530	996-7325
16	八潮高校	鶴ヶ根650	996-1130
17	八潮南高校	南川崎519-1	995-5700
18	コミュニティセンター	八幡665	936-0507
19	文化スポーツセンター	八潮3-31	996-5126
20	勤労青少年ホーム	南川崎523	996-0123
21	八幡公民館	中央3-32-11	995-6216
22	老人福祉センター寿楽荘	木曾根322	995-2847
23	資料館	南後谷763-50	997-6666
24	やしお生涯学習館	鶴ヶ根420-2	994-1000
25	八幡公民館	八幡2753-46	994-3200
26	八潮市役所	中央1-2-1	996-2111
27	八潮市水道部	中央1-3-1	996-1486
28	保健センター	八潮8-10-1	995-3381
29	八潮市消防署	鶴ヶ根1185	998-0119
30	八潮中央交番	中央2-12-19	996-3349
31	八潮駅前交番	鶴ヶ根63-5	996-3110
32	八潮駅前交番	大瀬6-108	997-0751
33	大曾根交番	大曾根270	995-6997



**避難行動要支援者への協力**

**高齢者・病氣の人には**  
複数の人で対応しましょう。急を要するときはひも等を使って背負い、安全な場所へ避難しましょう。

**目の不自由な人には**  
お手伝いしましょうかなどと、まず声をかけましょう。話しかける相手の声が頼りなので、話ときは、はっきりゆっくり、大きな声で、誘導するときは、杖をもっていないほうのひのあたりを軽く触れるか、腕をかって、半歩前くらいをゆっくり歩きましょう。

**からだの不自由な人には**  
それぞれの人に適した誘導方法を確認しましょう。車椅子の場合は、必ず3人で協力し、階段を上がる時は前向きに、下がる時は後ろ向きにして、恐怖感を与えないように配慮しましょう。

**耳の不自由な人には**  
話すときは、近くまで寄って相手にまっすぐ顔を向け、口を大きくはっきり動かし、口頭でわからないようであれば、紙とペンで筆談しましょう。紙やペンがなければ、相手の手のひらに字を書いて筆談しましょう。

**普段からの備え**

いざという時に備え、日頃から非常持ち出し品の準備や避難場所の確認をしておきましょう。また、前もって家族で避難する経路や方法について話し合っておきましょう。

**避難場所や避難経路を確認しておく**  
この地図には、浸水時に避難する場所が示されています。自分の地区の避難場所はどこなのか、そこへ安全に行くためにはどのように避難すればいいのかを確認しておきましょう。

**大雨や台風で備え家のまわりを点検・整備**  
家のまわりに吹き飛ばされそうなものはないか、雨戸や雨どいなどはいたっていないか確認しておきましょう。また、家の前の排水溝が詰っていないかなどの確認も必要です。

**非常食や持ち出し物などを準備しておく**  
非常食には、調理の手間がからず、水もあまり使わないもの(レトルト食品や缶詰等)を選びます。また、懐中電灯やラジオ、乾電池も忘れずに用意しておきましょう。

**一人暮らしの高齢者には気配りを**  
自分の家族や住みだけでなく、地域全体にも目を向けましょう。特に、一人暮らしの高齢者や病氣の人たちには、日常からの気配りが必要です。

洪水ハザードマップは、河川から溢れた水により発生する浸水を対象としております。「八潮市洪水ハザードマップ」の冊子版は、八潮市公式ホームページでご覧いただけます。  
(<http://www.city.yashio.lg.jp/>)

保存版

**八潮市 洪水ハザードマップ**

<問い合わせ先> 八潮市 建設部 下水道課  
八潮市中央一丁目2番地1  
電話番号 TEL 048-996-2111 内線 (263)  
ホームページ <http://www.city.yashio.lg.jp/>  
(平成27年3月作成)